

# 日本ベジタリアン学会第18回（2018年度）大会のご案内

第18回大会長 三戸 秀樹（関西福祉科学大学名誉教授）  
学 会 会 長 高井 明德（大阪信愛学院短期大学教授）

日本ベジタリアン学会第18回大会は、大阪市の「カーニープレイス本町ビル」において開催いたします。

特別講演は、毎年、NPO 法人日本ベジタリアン協会との共催事業として開催していますが、本年は、佛教大学歴史学部歴史文化学科教授・佛教大学宗教文化ミュージアム館長・博士の小野田俊蔵先生に「仏教と食」の題目でご講演いただきます。講演テーマは、会員の多くが関心を持たれている内容だと思います。研究活動と共に学会の柱である啓発活動に重点を置き、協会会員や一般の方々が多数ご参加いただけるよう企画いたしました。

大会の一般講演につきましては、**若手研究者等の研究奨励のために、優れた内容の発表にプレゼンテーション賞**を授与いたします。

より充実した内容の大会にすべく準備委員一同鋭意準備に取り組んでおりますので、どうぞお誘い合わせの上、本大会にご参加下さいますようお願い申し上げます。また、お知り合いの研究者、とくに若い研究者の方々へ、大会への参加と学会加入を勧誘して頂ければ幸甚に存じます。

\*大会総会に参加されない場合、必ず**総会の委任状をご送付**くださいますようお願いいたします（E-mail 可：送付先 [inform@jsvr.jp](mailto:inform@jsvr.jp)）。

## 1. 会 期

2018年11月25日（日）午後1時30分

## 2. 会 場

「カーニープレイス本町ビル」4階

〒550-0011 大阪市西区阿波座1丁目6-13

TEL 06-6539-0527

大阪市営地下鉄本町駅 23 番出口すぐ（詳細は下記アドレスをご覧ください。）

アクセス：<https://osaka-conference.com/rental/hommachi-karni-place/access/>

懇親会場 「グリーンアース」

大阪市中央区北久宝寺町 4-2-2 久宝ビル 1F

地下鉄 御堂筋本町駅 15 番出口より徒歩 5 分

アクセス：<http://osaka-vegetarian-ge.com/>

## 3. プログラム

◇13:30 総 会

◇14:00 一 般 講 演

◇15:30 特 別 講 演（協会との共催：大阪講演会）

「仏教と食」

講師 佛教大学歴史学部歴史文化学科教授・博士（文学） 小野田俊蔵氏

◇17:30 懇 親 会

## 4. 大会参加の申し込み（E-mail 又は郵送）

1) E-mail による申し込み：タイトルを「日本ベジタリアン学会参加申し込み」とし、大会参加申込票に必要事項を記入の上、添付してお送りください。

送付先：E-mail: [inform@jsvr.jp](mailto:inform@jsvr.jp)（大会参加申込票を郵送する必要はありません）

2) 郵送・FAX による申し込み：大会参加申込票に必要事項を記入の上、学会事務局まで郵送（〒538-0053 大阪市鶴見区鶴見 6-2-28 大阪信愛女学院短期大学内）または FAX（06-6180-1045）してください。

5. 一般講演申し込み (E-mail) 締め切り：2018年10月15日(月)

E-mailにて申し込んでください (送付先アドレス：inform@jsvr.jp)

①内容：タイトルを「日本ベジタリアン学会講演申し込み」とし、大会参加申込票・一般講演申込票、予稿集原稿を添付してお送り下さい。

②予稿集原稿：サンプルに従ってMS Wordで作成して下さい。

③受付連絡：受信後、**1週間以内に受付の返信をします**。返信がない場合はお問い合わせください。

\* 一般講演の採否は11月1日までにご通知いたします。

\* 研究者は全員学会員である必要がありますので、非会員の研究者は入会申し込みをしてください。

6. 講演予稿集原稿

原稿はA4の用紙に【上2.5cm、下4cm、左3cm、右5cm】のマージンを取り、1行目<一般講演>と書き、2行目 演題、1行あけて研究者(演者の頭に○をつける)および所属を記入し、1行あけて本文を書いて下さい。

字体はMS明朝の12ポイントを使用し、1.5行間隔でお書きください(予稿集原稿サンプルを参照して下さい。原稿は25字×28行になります。)

7. 発表形式

一般講演は口頭発表で行います。時間は12—15分(含討論)の予定です。発表は、MS-Windowsのパワーポイントによる映写で行います。申し込み状況によりポスター発表を行う場合があります。

8. 参加費

学会会員 3,000円

非会員 8,000円

懇親会費 3,000円

参加費等の納入は下記にお願いいたします。但し、11月15日以降は大会当日に納入して下さい。

**郵便振替：00990-8-18083「日本ベジタリアン学会」**

9. Vegetarian Research 掲載用原稿

発表内容は、本文を800字又は1800字以内(Vegetarian Research 刷り上り半頁または1頁)にまとめたものを12月8日までにE-mail (inform@jsvr.jp) 添付で提出ください。

原稿は、論文題名・著者・所属、英文の論文題名・著者名、本文とします。表や図の掲載はとくに必要性が高い場合のみに限ります。

【学会事務局】

大阪信愛女学院短期大学鶴見学舎 内

日本ベジタリアン学会事務局

〒538-0053 大阪市鶴見区鶴見 6-2-28

Tel: 06-6180-1041

Fax: 06-6180-1045

E-mail: inform@jsvr.jp

# 日本ベジタリアン学会第18回（2018年度）大会参加申込票

この度の大会に参加いたします。

年 月 日 氏名： \_\_\_\_\_

氏 名  
(ローマ字表記)

所 属

住 所 勤務先 自 宅  
〒

TEL

FAX

E-mail

懇親会の出欠 出席 欠席

総会の出欠 出席 欠席 (欠席の場合は委任状をご送付ください)

## 一般講演申込票(演者のみ)

所属

氏名

ふりがな  
発表者(所属)  
(演者に○印)

講 演 題 目

英文講演題目

英文著者名

英文所属(大学名等  
のみ、住所は不要)

【予稿集原稿のサンプル】

上 2.5 cm

左 3 cm

右 5 cm

<一般講演>

← MS 明朝  
12ポイント  
1.5行間隔  
31字  
×28行

植物性たんぱく質摂取とインスリン

○土田 満<sup>1</sup>、藤本エドワード<sup>2</sup>、富永国比古<sup>3</sup>（<sup>1</sup>愛知みずほ大・健康科学、<sup>2</sup>米国キャスルメディカルセンター・ヘルスプロモーション、<sup>3</sup>ロマリнда・クリニック）

植物性たんぱく質を豊富に摂取するベジタリアンの健康について、血漿アミノ酸、インスリン等を中心に検討を加えた。

方法：卵乳菜食のベジタリアン（菜食群）と病院の人間ドックを受診した一般健常者（対照群）を性、年齢をマッチさせ各群 20 名（30~40 歳代 10 名、50~60 歳代 10 名）つつ無作為に選択し対照研究を行った。摂取頻度および食事記録、また、血漿アミノ酸分画濃度と血清インスリン、血清脂質系成分値、体脂肪等を測定した。

結果と考察：各年代とも菜食群では豆類、対照群では肉類および魚類の摂取頻度が有意に多かった。たんぱく質の摂取量には差はなかったが、質的な動蛋白とアミノ酸のリジン／アルギニン比に有意差が認められた。

- 
- 
- 
- 
- 

下 4 cm

## 日本ベジタリアン学会第18回（2018年度）大会総会委任状

今回の総会は欠席しますので、総会の委任状を送付します。

今回の大会は不参加

今回の大会には参加するが総会は欠席

### 委任状

2018年11月25日開催の日本ベジタリアン学会総会における議事の議決を議長に一任いたします。

2018年 月 日 氏名： \_\_\_\_\_